

経営比較分析表（令和6年度決算）

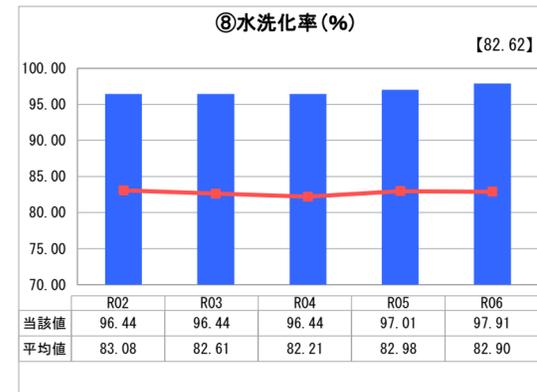
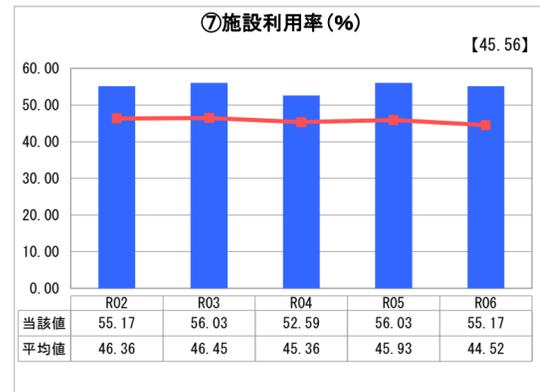
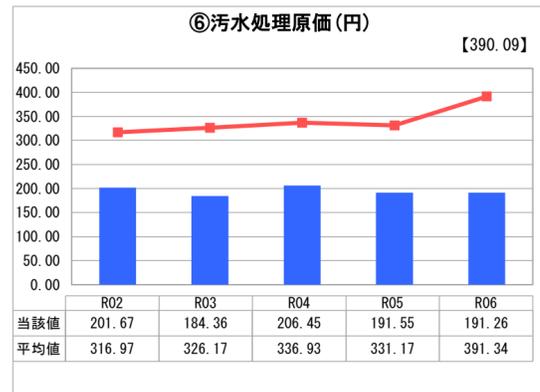
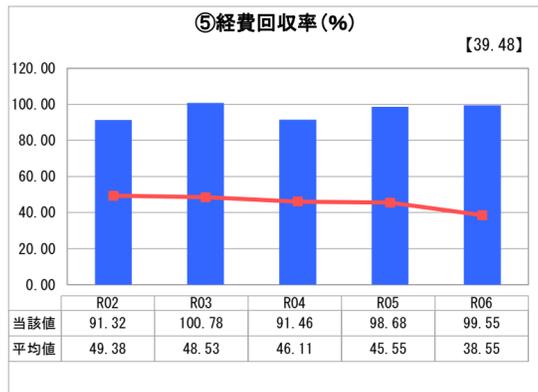
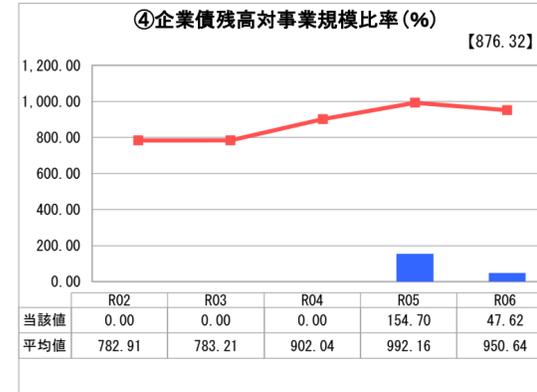
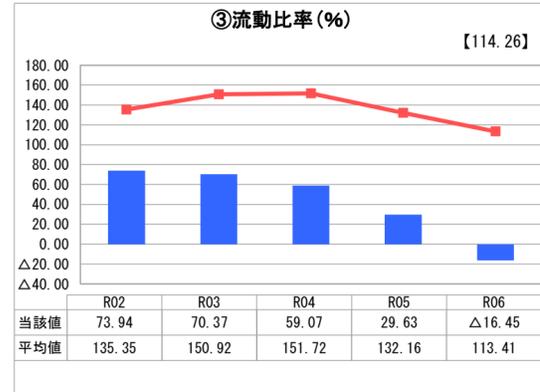
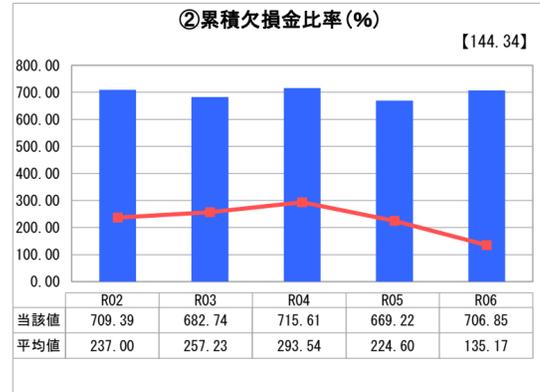
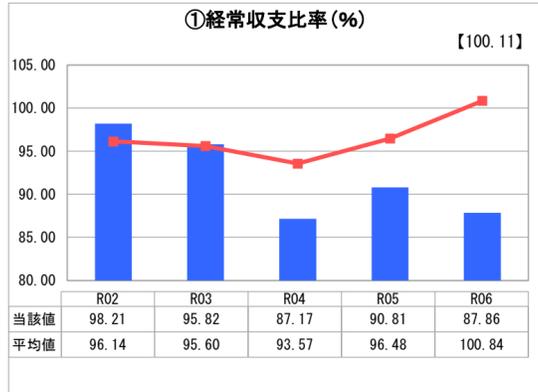
岐阜県 中津川市

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法適用	下水道事業	個別排水処理	L2	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20m ³ 当たり家庭料金(円)
-	△228.60	0.26	100.00	3,740

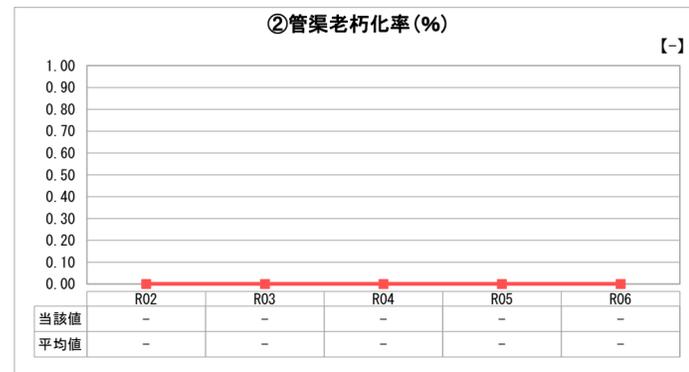
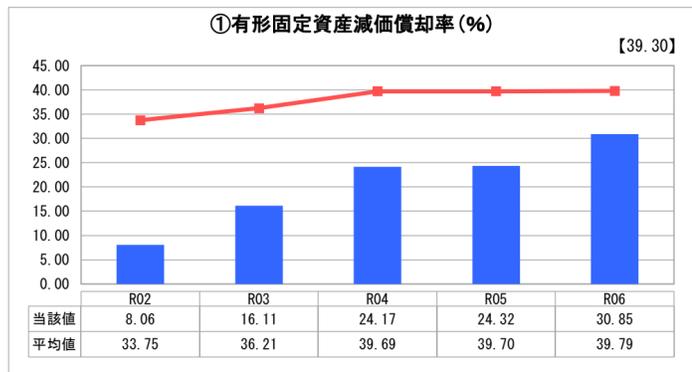
人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
73,535	676.45	108.71
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km ²)	処理区域内人口密度(人/km ²)
191	0.05	3,820.00

グラフ凡例	
■	当該団体値（当該値）
—	類似団体平均値（平均値）
【	令和6年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

①経常収支比率は、100%及び類似団体平均値を下回っています。処理区域内人口の減少など、経営環境は厳しくなることが予想されますが、経営基盤強化を図り、改善に努めます。

②累積欠損金比率は、一般会計繰入金が増加したことにより当年度も純損失が生じており、当年度未処理欠損金が増加して、依然として高い値となっています。一般会計繰入金は減少傾向であり、かつ処理区域内人口の減少により使用料収入の減が見込まれるため、経常経費の縮減に努めるとともに、今後の経営のあり方について検討を進めます。

③流動比率は、現金残高がマイナスとなったことによりマイナスに転じ、100%及び類似団体平均値を大きく下回っていますが、下水道事業会計全体で資金を確保している状況です。

④企業債残高対事業規模比率は、一般会計の負担額が多く、類似団体平均値を下回っています。企業債残高は順調に減少しています。

⑤経費回収率は、100%を下回りましたが、類似団体平均値を上回っています。

⑥汚水処理原価は、類似団体平均値を下回っています。企業債支払利息の減少に伴い減少する見通しです。

⑦施設利用率は、微減したものの類似団体平均値を上回っています。

⑧水洗化率は、前年度と比較し0.90ポイント増加しました。処理区域内人口の減少が水洗便所設置済人口の減少を上回る傾向にあるため、水洗化率が微増していくことが予想されます。

2. 老朽化の状況について

①有形固定資産減価償却率は、法適用5年目で減価償却累計額は5年分のみとなるため、類似団体平均値に比べ、低い数値となっています。

②③管渠老朽化率及び管渠改善率は、算出できない項目となります。
（市町村設置型の合併処理浄化槽に対する事業であり、集合処理に用いる管渠がないため）

全体総括

処理区域内人口は減少する見通しであり、接続件数の増加も見込めないため、経営の改善は難しい状況です。
本事業の今後のあり方について検討する必要があります。

※ 「経常収支比率」、「累積欠損金比率」、「流動比率」、「有形固定資産減価償却率」及び「管渠老朽化率」については、法非適用企業では算出できないため、法適用企業のみ類似団体平均値及び全国平均を算出しています。